

NOBLESSE OBLIGE

◆新学年のスタートに

タイトルとして掲げた「Noblesse oblige」(ノブレス・オブリッジ)とは元々は高い教養や技能を持つものには道徳上の義務が伴うというイギリスの故事ですが、これを君たち新2年生諸君に期待したいと思います。これを君たちに当てはめると学習や部活動の面で厳しく自らを鍛えると共に、周囲の大人は君たちの立派な人間性を育てよということになります。この期待は学校からの期待は勿論ですが、何より君たちを慈しみ育ててこられた保護者の期待でもあります。君たちはこの大きな期待に応える義務があります。そして本学園でこの期待に応えるべく地道な努力を続けた結果が必ずや君たちの将来の夢の実現という形で返ってくるはずです。

みんな頑張れ。我々教職員も頑張ります。

◆先輩たちが残した確かな足跡

今春も皆さんの先輩である特進科の先輩たちが、素晴らしい進学実績を残してくれました。内進生は6年間、外進生は3年間の本校での地道でひたむきな取り組みの結果です。個々の合格・進学大学名についてはすでに本校HPや新聞報道等で承知の事と思いますが、ここではより具体的に受験形態別の分類一覧(国公立大学)を参考までに掲載します。

文責 中2学年主任 緒方浩朗

推薦入試	センター試験を課する推薦	福岡女子大学国際文理学部
	センター試験を課さない推薦	九州工業大学工学部 都留文科大文学部 長崎大学経済学部 宮崎公立大学人文学部(2) 宮崎大学教育学部 宮崎大学工学部
	地域枠推薦	宮崎大学医学部(2)
	AO入試	岡山大学法学部
一般入試	前期一般入試	東京大学理科1類 東京大学文科3類 お茶の水女子大学 文教育学部 大分大学福祉健康科学部 鹿児島大学理学部 鹿児島大学法文学部 熊本大学理学部 佐賀大学芸術地域デザイン学部 東京芸術大学音楽学部 広島大学理学部 広島大学教育学部 宮崎公立大学人文学部 宮崎大学教育学部 宮崎大学農学部(2) 宮崎大学医学部 宮崎大学地域資源創生学部
	中期一般入試	
	後期一般入試	九州工業大学情報工学部(2) 九州工業大学工学部 信州大学教育学部 広島大学第4類 宮崎大学地域資源創生学部 同工学部

(保護者の皆様に)

《合格実績をみる視点》

春は私立公立高等学校、予備校、塾等が一斉にその前年度の合格実績を HP や新聞等の媒体を通じて発表をします。

その際には、どうしても東大をはじめとした旧帝大系、また医歯薬系の難関大合格に目が向きがちですが、近年入試の形態が多様化している中で、個々の合格実績が如何なる受験パターンで最終合格に至ったのかを分析してみると、実は中学校時代から既に始まっている長期的な進路展望を考えてゆく上で大変有効であると思います。

ちなみに、新中学2年生。まだまだ先だ先だと思っていた(であろう)、大学入試センター試験まであと4年半!

視 点	見えてくる事
◆合格大学の理系、文系学部比は?	当該の教育機関が大まかに理文どちら寄りかが推察出来ます。
◆合格実績の現浪比は?	受験指導の基本方針の傾向が見えてきます。 例)「堅実型」か「勝負型」かなど。
◆合格数全体の中の推薦入試合格と一般入試合格の比率?	教科指導以外の論文・面接指導や諸特別活動の充実度がわかります。(評定平均値、出欠状況、諸検定、特別活動、ボランティア活動実績等の条件のクリア) ※本校の全合格者に占める推薦合格者の割合⇒28.6%
◆推薦合格者の中で「センター試験を課する推薦」と「～課さない推薦」の割合は?	高校3年生の秋の段階での基礎学力の充実度と教科指導以外の論文・面接指導や諸特別活動の充実度がわかります。
◆AO入試合格者の有無は?	受験生本人の極めて高レベルの進路意識の醸成とそれを形に出来る能力育成の指導体制の充実度がわかります。
◆後期合格者の数は?	最後の最後まで諦めずに、粘り強く合格を目指す生徒とそれを支援する指導体制の充実度がわかります。
◆地域枠入試合格者の有無は?	入試の多様化に柔軟に対応する指導体制の有無がわかります。